

浜松市学校施設長寿命化計画 概要版

1 計画の目的と位置付け

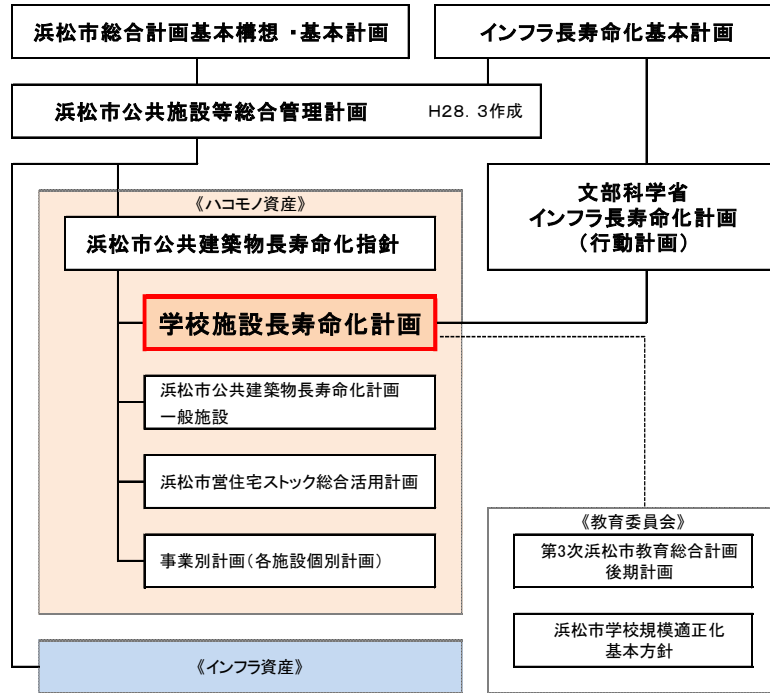
【目的】

「浜松市公共施設等総合管理計画」及び「浜松市公共建築物長寿命化指針」に基づき、一斉に大規模改修や更新時期を迎える市が保有する学校施設（小・中学校）の長寿命化を図り、長期的なコスト縮減及び予算の平準化、並びに安全安心な教育環境の提供を目的とする。

【計画期間】 令和2年度から6年度までの5年間

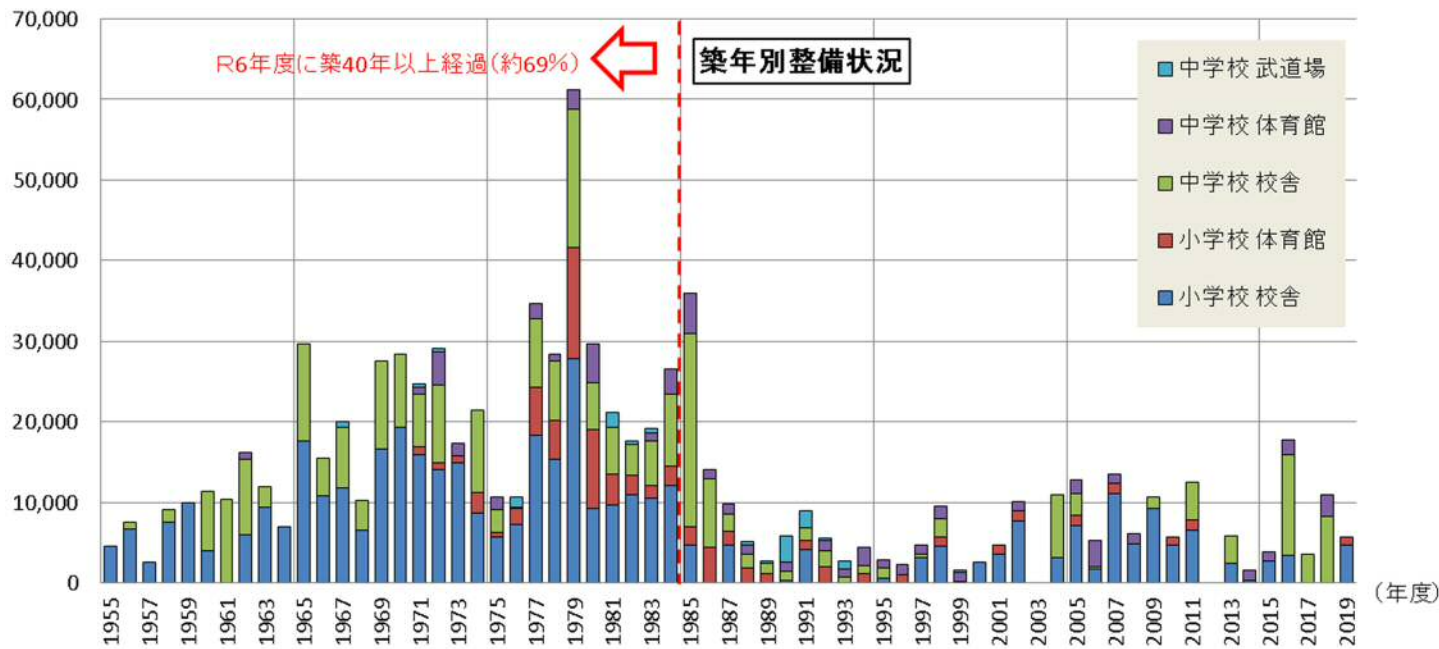
【対象施設】 校舎、体育館、武道場、給食室

【位置付け】



2 背景と課題

延床面積(m²)



【参考】 建築後40年以上経過した建物(R7年3月想定)

| | | 小学校 | | 中学校 | | 全体 | |
|---------|-----------------------|-----------------------|-----|---------|-----|---------|-----|
| | | 延床面積(m ²) | 75% | 201,261 | 60% | 573,855 | 69% |
| 40年以上経過 | 棟数(棟) | 207 | 75% | 133 | 55% | 340 | 65% |
| | 学校数(校) | 84 | 90% | 42 | 88% | 126 | 89% |
| | 延床面積(m ²) | 496,793 | | 337,067 | | 833,860 | |
| 全体 | 棟数(棟) | 277 | | 244 | | 521 | |
| | 学校数(校) | 93 | | 48 | | 141 | |

※ 小中一貫校は中学校としてカウント
※ 分校は除く。

◆ポイント

- 平成20年度をピークとした人口増加に対応するため多くの学校が建設され、更に市町村合併により多くの学校がある。
- 老朽化の目安と言われる築40年以上経過する建物の延床面積の割合が令和6年度には約69%に達する。
- 既に多数の設備機器が更新時期を超過
- 改修・更新時期の一極化が懸念される。

3 方針

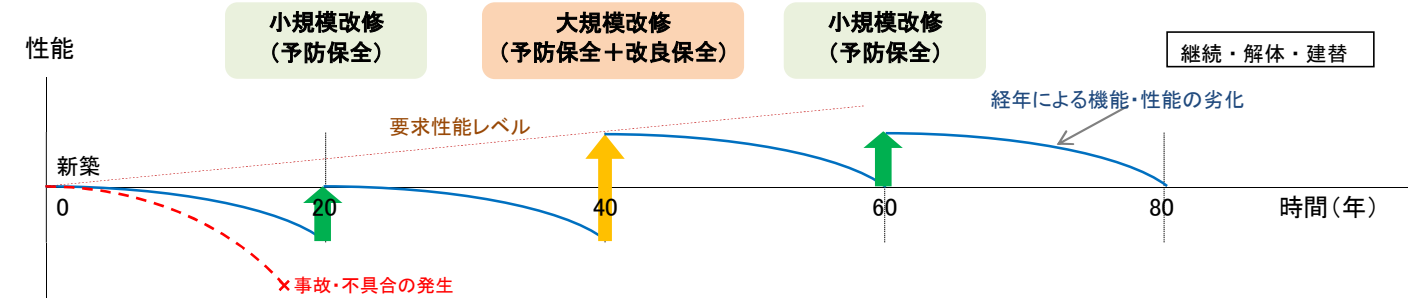
【これまでの長寿命化】

- 劣化状況により外壁・防水(屋根)改修＝機能水準を確保する最低限の部位
- 築年数の古い施設から大規模改修

◆ポイント

- 建物の目標使用年数を80年とし、計画的な改修を実施
- 「事後保全」から「予防保全」への転換
- 改修時期集中が懸念されるため経費を軽減及び平準化

長寿命化のため必要水準のイメージ図(目標使用年数80年)



4 小規模改修

【概要】

- 概ね築20年もしくは部位の更新周期を目途に改修又は設備更新
- 建築物の寿命や機能維持に大きく影響する部位(外壁・屋根・基幹設備)を優先的に改修又は設備更新

| 区分 | 種別 | 主な部位 | 主な内容 | |
|-------|----|----------------|--------------------|------|
| 小規模改修 | 建築 | 外壁 | 外壁落下防止、塗装、シーリング打替え | |
| | | 屋根 | 屋根・屋上防水改修 | |
| | 設備 | 設備(盤類・配線類・配管類) | 設備更新 | |
| | | 受変電設備 | 設備更新 | |
| | | 電話設備 | 設備更新 | |
| | | 自動火災報知・非常放送設備 | 設備更新 | |
| | | 空調機 管理諸室・給食室 | 設備更新 | |
| | | ポンプ類 給水ポンプ | 設備更新 | |
| | | | 消火栓ポンプ | 設備更新 |

◆ポイント

- 更新時期を超過した基幹設備の更新を5年間で実施(緊急設備更新)
- 将来統廃合が想定される学校は小規模改修のみを実施する。

5 大規模改修

【概要】

- 劣化度調査を実施し、概ね築40年を目途に評価が悪い順に改修又は更新
- 耐力度調査及び将来人口推計等により、工事手法を決定



| 区分 | 事業内容 |
|--------|---|
| 長寿命化改良 | 既存施設のスケルトン化→施設の改良による長寿命化対策(躯体の劣化防止、内外装・設備更新、教育環境の改善と向上) |
| 大規模改造 | 内外装・設備更新 |

◆ポイント

- 大規模改修は各学校の個別計画に基づき実施
- 小中一貫校の検討

6 事業計画

【計画期間5年間の事業対象】

◆ポイント

- 更新時期を超過した基幹設備の更新(緊急設備更新)
- 各学校の個別計画策定及び実行のための体制づくり

| 規模 | 対象 | 校数 | 年平均 | |
|-------|--------|----------|-----|-----|
| 小規模改修 | 外壁 | 57校 | 14校 | |
| | 屋根 | 43校 | 10校 | |
| | 設備 | 38校 | 9校 | |
| | 緊急設備更新 | 受変電設備 | 81校 | 20校 |
| | | 電話設備 | 26校 | 5校 |
| | | 自動火災報知 | 68校 | 17校 |
| | | 非常放送設備 | 50校 | 10校 |
| | | 空調機 管理諸室 | 64校 | 16校 |
| | | 給食室 | 72校 | 18校 |
| | ポンプ類 | 給水ポンプ | 95校 | 19校 |
| | 消火栓ポンプ | 99校 | 19校 | |

※ 対象校は事業実施段階において変更となる可能性有り